

作成：平成 15 年 2 月 14 日

修正：平成 26 年 6 月 20 日

課外活動団体の Web サイト公開手続き

目 次

1.	はじめに	1
2.	新規に Web サイトを開設する場合.....	1
3.	課外活動サイトに掲載する場合.....	2
4.	Web サイトを更新する場合	2
5.	管理者を変更する場合.....	3
6.	Web ページを閉鎖する場合	3
7.	注意点	4
7.1.	大学のサーバを使う意義.....	4
7.2.	課外活動団体 Web サイトの作成にあたって.....	4
7.3.	著作権について.....	5
7.4.	肖像権について.....	5
7.5.	個人情報の取り扱いについて.....	6
7.6.	システムについて.....	6

1. はじめに

本学では、課外活動を重要な大学教育の一環ととらえ、その成果を表現する場として、学内のサーバ上にクラブ・サークルなどの課外活動団体の Web サイト作成領域を提供しています。利用にあたって次のとおり申請してください。

2. 新規に Web サイトを開設する場合

- 1) 「課外活動団体の Web サイト申込要領」を参照し、「課外活動団体 Web サイト開設・閉鎖申込書」に必要事項を記入の上、情報センターまで提出してください。
(申請書は POST のキャビネットの「コンピュータ関係」から取得してください。)
申込要領：コンピュータ環境の使い方内「課外活動団体の Web サイト申込要領」
- 2) 「作成完了のお知らせ」が申請書に記載したメールアドレスに通知されます。

- 3) 割り当てられたディレクトリ (/NF/WWW/http/circle/「希望ディレクトリ名」/) に Web ページを作成してください。

《注意》

Web サイトを設置・更新できるのは申請された「管理者」だけです。作成を複数人で行いたい場合は、USB メモリ等を利用して「管理者」にファイルを渡し、「管理者」が代表して Web サーバにアップロードしてください。

なお、「管理者」のユーザ ID を共有する（パスワードを教える）ことはインターネット利用ガイドラインで禁止されています。

- ※ Web ページの作成方法については、コンピュータ環境の使い方の「Web ページを作成する」及び「Web ページの作成手引き」を参照してください。

3. 課外活動サイトに掲載する場合

- 1) Web サイトが完成したら、全ページを 2 部印刷して印刷物・ビラ発行配布承認願を添えて学生部に提出してください。
- 2) 7 日後を目安に学生部から承認がもらえ、目次に追加されます。

《注意》

体育会本部や文化団体連盟本部の管理する Web サイトにも各クラブへのリンクがありますが、こちらへの追加は体育会本部や文化団体連盟本部に依頼してください。

4. Web サイトを更新する場合

コンピュータガイドもしくはコンピュータ環境の使い方の「京都産業大学インターネット利用に関するガイドライン」を熟読し、利用に関わる諸規則を守って更新してください。また、関連事項として「著作権について」も参照してください。更新作業が行えるのは上で述べた「管理者」だけです。

《注意》

不適切な表現、著作権などの知的財産に関わる事項やその他判断がつかない場合は必ず事前に学生部と相談し、了承を得てから更新してください。利用に関わる諸規則に違反した場合、利用資格の消滅などの措置・処罰の他、その団体の Web サイト利用を一定期間許可しませんので注意してください。

5. 管理者を変更する場合

- 1) 「課外活動団体 Web サイト管理者変更申込書」を情報センターに提出してください。(POST のキャビネットの「コンピュータ関係」から取得してください。)
- 2) 管理者が変更されたら、「管理者変更完了のお知らせ」が申請書に記載したメールアドレスに通知されます。

《注意》

管理者が交代する場合、以下の事項に注意してください。

- ・ 次の管理者も同様の規則を守らなければいけません。引き継ぎはきちんと行ってください。
- ・ 引き継ぎを行わずに卒業された場合、利用を取り消す場合があります。

※ 既に管理者が卒業していても、新たな管理者による申請が可能です。

※ 管理者がいなくなり、Web サイトの更新・メンテナンスができなくなる場合は基本的に利用を取り消します。

6. Web ページを閉鎖する場合

- 1) ディレクトリ内のファイルを全て削除してください。
- 2) 「課外活動団体 Web サイト開設・閉鎖申込書」に必要事項を記入の上、提出してください。(POST のキャビネットの「コンピュータ関係」から取得してください。)

《注意》

体育会本部や文化団体連盟本部の管理するサイトにリンクの追加を依頼している場合は、別途削除を依頼してください。

7. 注意点

7.1. 大学のサーバを使う意義

Web サイト作成領域を使うことにより、本学のドメインのついた URL (Web ページアドレス)、いわば「公的」な場所にクラブ等の活動成果を発表することが可能になります。

Web サイトを持つ場合は、クラブ等の顔としてだけでなく「京都産業大学の顔の一部」であることによって得られるメリットとそれに伴う責任を意識してください。京都産業大学の名前でクラブ活動を行うのと同じく、京都産業大学の名を背負っています。

7.2. 課外活動団体 Web サイトの作成にあたって

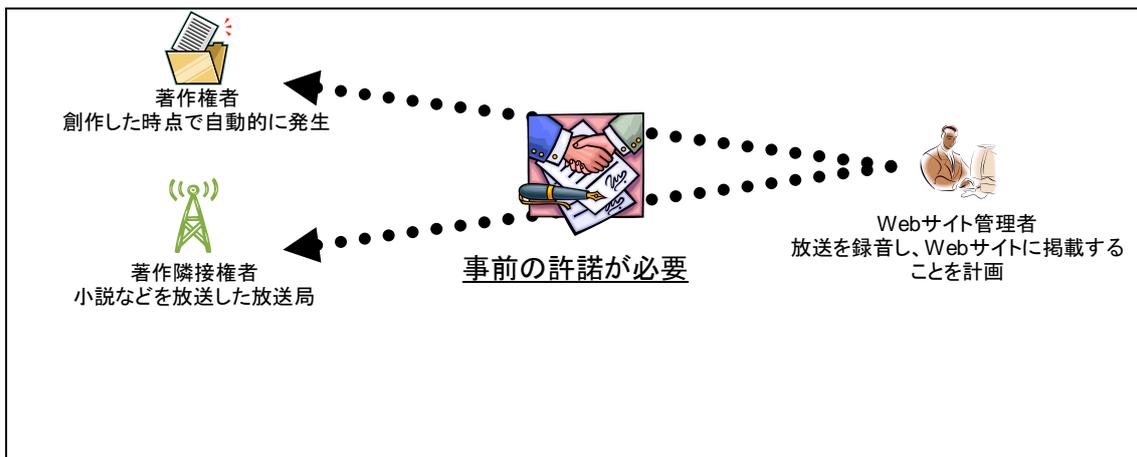
Web は世界中から見る事ができる公共性の高いものです。有効に利用すれば非常に利用価値が高いですが、使い方を誤ると大変な事態に陥ります。管理者は、Web サイトを作成・管理するにあたり次の点に注意してください。

- クラブのディレクトリに置くファイルの合計サイズは 300MB です。
300MB を超えてファイルを置くことはできません。
- 発信した情報には責任が伴います。Web サイトにアップロードされた情報はリンクの有無に関わらず不特定多数の人が見ることができ、例えその情報を消したとしても、他の Web サイトに情報が公開されてしまうこともあります。
- 管理者は、Web サイトに何を公開しているかを把握してください。
- 公開する Web コンテンツには、著作権・肖像権などの法律を犯すようなものは認められません。もしこれに違反するようなことがあった場合、システム管理者による強制的なサイトの排除・Web サイトの利用取り消しなどの措置が取られます。
- 自分のユーザ管理を適切に行ってください (パスワード管理など)。
- 大学のメールを週に一度は確認してください。
(管理している Web サイトについて情報センターから連絡することがあります。)
- 退部や卒業等で管理者が不在にならないように、事前に引き継ぎをしてください。管理者が不在の Web サイトは利用取り消しなどの措置が取られる場合があります。

7.3. 著作権について

Web コンテンツにも音楽や映画と同様に著作権が存在します。管理者は、著作権について理解する必要があるのです。概要図を元に説明します。

《著作権に関する概要図》



日本において著作権は特許権などと異なり、権利の取得にあたって登録の必要がありません。よって、著作物を創作した時に自動的に権利が発生します。「著作権」を簡単にいうと、著作物を利用しようとする人に、著作権者が利用を認めたり(許諾)、禁止したりできる権利です。したがって、「私的使用のための複製」など著作権法で認められている例外を除いて、著作物を利用する際には著作権者の許諾を得る必要があります、著作権者に無断で使用すると著作権法違反となります。

著作権法では著作権の他に「著作隣接権」という権利もあります。これは、著作物を世の中に伝達する放送事業者やレコード製作者などの権利も保護しています。例えば、市販のCDを音源としたWebコンテンツをインターネットのWebサイトにアップロードする場合は、著作権者と著作隣接権者の許諾が必要となります。

全てのWebコンテンツを管理者で創作する場合は何ら問題はありませんが、引用するもしくは転用する際は著作権の確認が必要となります。

7.4. 肖像権について

管理者として、写真を掲載する際に「肖像権」について注意してください。肖像権は、あなたが他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真が無断で公開されたりすることがないように主張できる権利です。従って、Web ページに人物が写った写真を掲載する際は、写真に写っている人が嫌悪感や恥辱を覚えないよう同意を得る必要があります。

管理者がいなくなり、Webサイトの更新・メンテナンスができなくなる場合は基本的に利用を取り消します。

7.5. 個人情報の取り扱いについて

管理者として、「個人情報」について注意してください。「個人情報」とは、氏名や生年月日、住所、電話番号、その他の記述等により特定の個人を識別できるものです。これら情報を掲載する場合、安易に情報を掲載せず、必ず本人の了承を得てください。

7.6. システムについて

割り当てられたディレクトリ名が「club-a」という場合について構成を簡単に説明します。概念図に示すとおり Web サーバ上に課外活動団体用に設けられた Web サイトを作成するための領域があります。これは、各ユーザのホームディレクトリとは別の領域となっていますので、注意してください。

管理者は、この別の領域にファイル（Web コンテンツ）を保存し、Web ページを作成します。そして、この領域は管理者しかファイルを保存および更新できないようにしています。

《「club-a」という領域を提供された場合の概要図》

